



4月からスタートした1学期も終わりを迎えます。7月の集会では、1学期を振り返って「行事や学校生活で頑張っていた人・尊敬できる人・感謝したい人」を募集しました。今回は、その中のいくつかを皆さんに紹介します。最初は、個々の人たちにスポットを当てたものです。

① Aくんは生活委員として声かけをしっかりとしているところがすごい！

Bさんが学級委員長として皆をまとめている姿を見て、僕も見習いたいと思いました。

③ Dさんは、勉強で分からないところがあれば、いつも分かりやすく教えてくれてとても優しいです。

② Cさんは、いつも元気に先生や友達に挨拶をし、クラス全体の雰囲気をよくしています。また、落ちていたゴミを積極的に拾い、衛生的な学校を作ってくれています。さらに、困っている人を見つけると迅速に困っている理由と解決策を導き出し、助けています。

5月のREOプロジェクトで、「他人を尊重するために必要なこと」という質問で一番多かったのが「相手のいいところを見つける」でした。上にあげたものは、まさにそれにあたります。①の人が書いているように、相手のいいところを見つけることは、自分自身が「あの人のように行動したい」というふうに自分自身を成長させようとする原動力にもなるんですね。

④ 体育大会でみんな1人1人が輝いていました☆

⑥ 体育大会の前日の日、放課後に残って準備をしてくれた委員会の人達、暑い中みんなのために、一生懸命準備してくれた人達がいたからこそ、とても素晴らしい体育大会ができた、私は思っています！！

⑧ 私が思う、行事などで頑張っていた人は、学校にいる全員だと思います。なぜなら、体育大会では委員会や部活などの仕事で頑張った人はもちろん、皆が競技に参加していたし、そのおかげで結果が出たし、どうすれば体育大会が成功するか計画を立ててくださったのは先生方だし。行事などは、皆が頑張っていてくれるものだと思います。

⑤ 体育大会で、係生徒の人たちが全校生徒のためにいろんな準備をしてくれていた。また、リーダー会の人々が授業後に残り、学年のスローガンを考えてくれたこと。

⑦ リーダー会の人たちです。授業が終わった後も居残りをして、私たちが楽しめるレクを考えてくれたから。

⑨ クラスの人みんな

一学期に、体育大会や修学旅行などの様々なイベントがありました。その際に、仲が良い友達はもちろん、今まであまり話していなかった人や今年初めて同じクラスになった人と仲良くなれたと思いました。なので、ある人一人に特定するのではなくて、クラスの人みんなを選びました。

後半の人たちは、誰か一人に特定せず、より多くの人たちの活動に目を向けています。難しいかもしれませんが、自分の周りにはいる多くの人たちに、感謝の気持ちや尊敬の念をもつことができれば、楽しく充実した生活が送れるのではないのでしょうか。2学期が、そんな人間関係を築くことができる学期になるよう、頑張りましょう。